

様式

かわごえ市民会議 会議録

会議の名称	都市基盤分科会第8回会議
開催日時	平成16年7月24日 午後3時00分 開会 ・ 午後5時00分 閉会
開催場所	市庁舎7G会議室
出席者(人数)	19名
欠席者(人数)	9名
会議次第	1 開 会 2 議 事 ・ 報告事項について ・ 総論を中心にしたまとめ方 ・ その他・日程等 3 閉 会
配布資料	・ 第3回リーダー会議・会議録 ・ 都市基盤分科会第4回～第7回までの会議録 ・ 質問等の回答集 No.4 ・ 委員提出資料 1.総論のまとめ及びそのまとめ方について 2.メモカードのまとめ 3.市民会議の進め方 4.市民会議・資料 5.メモカード(追加分)
議 事 の 経 過	
議題・発言内容・決定事項	
1. 開会：定時開会 ・ 団体推薦委員の交代による新委員の紹介 2. 議事 報告事項 ・ 第3回リーダー会議報告：配布資料第3回リーダー会議・会議録説明 各分科会報告に続き、リーダー会議の位置付けの確認。 9月の中間報告及び12月の最終提言までのスケジュールの確認。	

協議事項

【総論及びメモカードのまとめについて】

- ・7月20日までに提出された142項目の内、総論38項目を34項目と24項目にまとめた結果（重複を修正）を発表（読み上げ）。

【質問／回答】

- ・質問：時代の変化に関する問題で、機械論的パラダイムから今後は生命論的パラダイムへと変化してゆくとの指摘がなされた点について、重要な観点なのでわかりやすい説明を求める。

- ・回答：パラダイムとは仕組み・機構と言ったもので、今までは問題解決方法として、問題事項を細分化して分析検討する形で近代科学技術が発達してきた。

こうした仕組みを機械論的パラダイムと呼ぶが、一方で、地球環境を含む生態系はこうした仕組みでは解明しきれない生命論的パラダイム(仕組み)で成り立っている。

近代科学が高度に発展しながら、一方で地球環境・生態系の破壊が進むといった状況が生じたのは、機械論的仕組みの限界を示すもので、今後は生命としての地球のあり方を中心に、生命論的仕組みへ方向転換（パラダイム・シフト）すべきであるとの論調が高まっていることを示すとの説明があった。

- ・質問：コミュニティをどうとらえるべきか。

- ・回答：現状では、それぞれの地域特性なども踏まえ、現在ある22自治会を主体として考えるとの意見に集約された。

【意見発表／協議・想定人口問題中心】

- ・市民会議（都市基盤分科会）の進め方に対する提言（配布資料）について提出委員が説明。

- ・将来都市像を描く、あるいはそのための財政問題などから人口推定問題が重要ではないか。

- ・同時に高齢化率の上昇に伴う人口動態の変化は、労働人口に影響し、税収などの財政問題への影響等も出てくる。都市基盤整備についても見過ごせない問題が生じるのではないか。

- ・人口推計に関しては市が委託している研究機関からの結果を待つべきだが、第二次総合計画に示された「基本構想として10年間据え置く方式」でよいか検討すべき。
- ・市の説明：正式な数値は出ていないが、27年がピークで34万人程度ではないか。高齢化率も約25%に達する。
- ・労働人口の減少に伴い労働力の再編が必要。市の財政への影響も避けられない。
- ・人口問題と共に社会の方向性も変化にも着目すべき。この10年では総人口は微増。
- ・人口想定と同時に、労働人口の状態を把握することが重要。60代、70代、80代の労働力をどう活用できるかも大切。
- ・政策による人口増加も考えられるが、減少傾向は今後とも進む。都市基盤等の整備はこのことを前提に整備を考えるべき。とりあえず、市側の推計とその根拠、結果に注目。

【総論及びメモカードのまとめに関する各委員の意見発表】

- ・社会全体の方向性が開発型・箱物中心からソフト面も考えた福祉・環境型に変化している。パラダイム・シフト（仕組み時代の変化）はおきている。
- ・市民が共有できる“夢”として、美しさ、ヒューマン、緑、エコ、生命などのキーワードが挙げられる。
- ・川越市における文化遺産など観光事業の展開と高齢者の労働力についても考えるべき。
- ・総論自体は第二次総合計画と大差ないものになるのではないか。
- ・第二次でも方向として示されてはいたが、「開発より成熟」「多様性」「個性」が尊重される時代に既に入っている。これからの展開を考えるべき。
- ・キーワードとして、「協働」「人にやさしい」「個性ある町」「情報化への対応」などが挙げられる。コミュニティ全体を大きな家族として考えるなどの意識変革も重要。
- ・川越の独自性、歴史的景観や文化遺産に対する認識とその生かし方について考えたい。
- ・交通問題に対する一方通行や交通規制などを含めた抜本的な対策を考える時期にきている。一番街を中心にした渋滞解消問題。
- ・景観形成地区とその周辺との関係、マンション建設問題への対応も検討す

る。

- ・ 公平・平等・安全に対する具体策を示すこと。
- ・ すむ人にやさしい、ついの栖となるような町。

【次回の討議予定】

今日の議論や配布した総論・メモカードのまとめを踏まえて、次回は各委員が総論提言シートの素案に近いものを作成し、発表できるようにする。

その他・8月の日程等

リーダー会議の日程確認でも示されたが、8月は臨時会議などの開催も検討すべきではないかという点について。

回数を増やすより、会議時間を延長して議論を深めるほうが有効との観点から会議時間を1時間延長し3時間として途中休憩をはさむことに決定。

8月の開催日程・開催時間を以下の通り決定した。

8月8日(日) 午後2時～5時 7F会議室 当日7Fに掲示

21日(土) 午後5時～8時 7F会議室 "

3. 閉会：定時閉会

以上。